



▲2015年のアメリカ合宿時、チームメイトとハロウィンパーティーをしました。

## 英語の壁を越えよう

小松市出身のカヌーの松下桃太郎選手と、小松市で定期的に合宿を行っているパラカヌーの瀬立モニカ選手が、東京オリンピック・パラリンピックの出場権を獲得するといううれしいニュースがありました。2人に続く小松市ゆかりの選手の出場にも期待したいですね。

さて、今月は、私が感じた日本人選手にとっての英語の壁についてお話したいと思います。日本では日常的に英語を話す機会が少ないように思います。しかし世界では、英語圏でない国の選手たちでもきちんと英語を話すことができ、選手間での交流がスムーズに行われています。

私はありがたいことに、小さい頃から母が英語に触れさせてくれる機会をたくさん作ってくれたため、他の日本人選手に比べて海外選手とのコミュニケーションは取れていました。それでもやはり海外試合では不安を感じることはたくさんありました。

試合では、いかにいつも通りの力を発揮できるかが大切です。試合という緊張する環境の中に英語という更なる壁が立ちただけ、思うように力を発揮出来ないのはとてももったいないことです。私は英語という世界共通語の習得が、海外試合で日本人選手の力を更に発揮することに繋がると 생각합니다。

問い合わせ スポーツ育成課 ☎24・8139



新規の登録者も大歓迎です！  
皆さんの参加をお待ちしています。



▲小松市国際交流員のシルヴァ・ジェシカ(左)とタン・フィミン

## 通訳ボランティアスキルアップ講座

英語を生かせる「通訳ボランティアスキルアップ講座」を開催します。海外からのお客様に英語で小松市の魅力を伝えてみませんか。



- とき 11月12日、19日、26日、12月3日いずれも火曜日19時～21時(全4回)※1回のみ受講も可
- ところ こまつまちづくり交流センター(小寺町乙80-1)
- 内容 小松市の魅力を伝える英語表現を学びます。
- 対象 通訳ボランティア登録者
- 定員 各回20人(先着順)
- 参加費 1回500円
- 講師 小松市国際交流員 シルヴァ・ジェシカ、タン・フィミン
- 申し込み・問い合わせ 各回、前日12時までに観光文化課 ☎24・8076